

財っ子通信



～たくましく なかよく かしこく～
日向市立財光寺小学校学校通信
令和3年10月27日 第7号
文責：校長 黒木 将人



感動・感謝！「財っ子体育発表会」ありがとうございました！

職員で悩み議論した末、今年も「不安なく目標に向かって邁進できる」2学年ずつの3部開催としました。でも心に引っかかっていたのは最後の年の「6年生」の気持ちでした。そこで今年は「6年生には全学年のお世話」をしてもらうことになりました。疲れないか？当日ぶつつけに近い形でうまくいくか？不安でしたが、見事に立派にやってくれました。6年生の手伝いと盛り上げがあるのとないのとでは全然違いました。6年生が出場しているときは、5年生がヘルプに来てくれました。すばらしいチームワークでした。

感動の2つめは全ての学年「最後までがんばる」姿です。例え最後の方になっても、あきらめず全力で走りぬいていました。1等もすごいけれど、あきらめない気持ちもすごいです。これは先生達が言い続けてきました。この気持ちはきっと役に立ちます。

感動の3つめは「ダンスがとても上手」でした。個々のダンスの精度が上がっていました。みんな楽しそうに生き生きと表現する姿を見て胸いっぱいになりました。

保護者の皆様のご理解とご協力のもと、感動と感謝の発表会が盛会のうちに終えることができました。本当にありがとうございました。



R3 財小チャレンジ ～その4～

～地域の行事や祭りとのつながり～

3年前、コミュニティ・スクール制度が始まった時の「しゃべり場」で「子供達がもっと地域の行事に参加を！」との話が盛り上りました。そこで浮上したのが「日向サンバ」でした。講師の岩崎香織さんのご指導のもと、今の4年生から6年生は踊れます。保護者の方も、曲とともに体が動いてしまう方もいるはずです。いずれは地域の行事や祭りでこの曲が流れ、踊り出す子供や大人が増えていくと…みんなが参加して楽しいだらうなあ！と想像してしまいます。伝統として続けていきます。



特集

財小・財南小・財中合同メディアの取組

- ①我が家のルールを作ろう・守ろう！
- ②メディアを我慢するチャレンジ週間！

各家庭のルールを裏面に紹介しています！



がんばっています財っ子

JA共済小・中学生書道コンクール
佳作 5年 小川美結さん



日向市防犯功労者表彰受賞

15年以上の長い間、登下校見守りをしてくださっているお二人が受賞されました。吉野勝正さん(Aコーポ近くで見守り)と蝶野毅さん(日向こども園近くで見守り)です。お二人は「毎朝の生活リズムになっています」「元気をもらっています」と話されていました。いつも本当にありがとうございます。



吉野さん

蝶野さん

先月号でお願いした「我が家のルール」ご紹介ありがとうございました。家族で話し合う事に意味があると思います。まだのご家庭はぜひお願いします。

11月には子供達に無記名の県のアンケート調査があります。「家庭にメディアのルールがありますか？【昨年度68%→？%】」を超えていることを願っています。

我が家で話し合った「ファミリールール」紹介します！

※今やメディアは生活に欠かせないものです。便利で役に立ち、ストレス解消にもなります。でも、時にはトラブルのもとになったり、集中力や生活リズムを乱したりしています。家庭に合ったルールを決め、上手につきあう方法を考えさせることが大事です。また、少々我慢させることも必要だと思います。家庭の実態で違いはありますが、どれもすばらしい考えです。ぜひ参考にされてください。

【時間編】

- ゲームは30分まで ○ゲームは1回30分以内、2回までとし、8時以降は使わない
- ゲーム・YouTubeは合わせて1日1時間まで。休みの日は2時間まで ○夜はしない
- テレビ・ゲームは金(30分)、土日(1時間)ずつ ○平日のテレビの時間は最大30分
- 1日のテレビの時間最大3時間まで ○平日も休日も使用は20時まで
- 子供のテレビは夕方5時まで。宮崎のニュースは親がチェックしたいのでOK
- 周りがゲームしているのをのぞくのもテレビ時間に含む



【場・場所編】

- 食事中はアニメを見ない ○食事中はテレビをつけない ○食事中はテレビやスマホを消す
- 家族そろって食事するのは夕食だけなので、夕食時はテレビを消して1日のことの話をする
- 食事・宿題中はノーメディア ○ゲームやYouTubeはテレビ画面で観る

【ルール・マナー編】

- YouTubeは親といっしょに観る ○ゲームは大人がいるときだけ ○メディアお休みの日を作る
- ゲームは親の許可なくしない(極力外遊びやおもちゃ遊びを多くしている)
- 携帯は勝手に触らない。大人が使っていてものぞき込まない
- ごほうびとしてメディアを使う時間をのばすという事はしない(ごほうびにしない)

